



予防・子育て拠点「南部いきいきオアシス」



歌舞伎のまち 曳山250年本祭

特別会計(7会計)の決算

(単位：億円)

会計名	収入	支出	差引
国民健康保険	124.0	122.6	1.4
介護保険	96.7	94.4	2.3
後期高齢者医療	13.0	13.0	0
簡易水道	0.4	0.3	0.1
農業集落排水	5.4	4.6	0.8
工業団地造成	2.4	2.4	0
公債管理	86.6	86.6	0
合計	328.5	323.9	4.6

特別会計と企業会計

市の会計には、「一般会計」とは別に、国民健康保険や介護保険などの特定の事業を運営する「特別会計」と、病院や水道などの民間企業のように事業収益を集めて運営する「企業会計」があります。

※企業会計では、資本的収支の不足分を、事業を運営して生じる純利益と現金支出を伴わない費用から生じる内部留保資金で補っています。

企業会計(3会計)の決算

(単位：億円)

会計名	収益的収支			資本的収支		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引
水道	26.2	21.6	4.6	1.0	6.1	▲ 5.1
公共下水道	37.1	37.7	▲ 0.6	37.7	48.9	▲ 11.2
市民病院	81.4	80.4	1.0	7.5	13.0	▲ 5.5
合計	144.7	139.7	5.0	46.2	68.0	▲ 21.8

収益的収支…1年間の営業結果を表します。 資本的収支…施設の建設や整備に関する収支です。



リニューアルオープンした「里山健康学校せせらぎの郷」



日本遺産認定「珠玉と歩む物語」

平成28年度決算報告

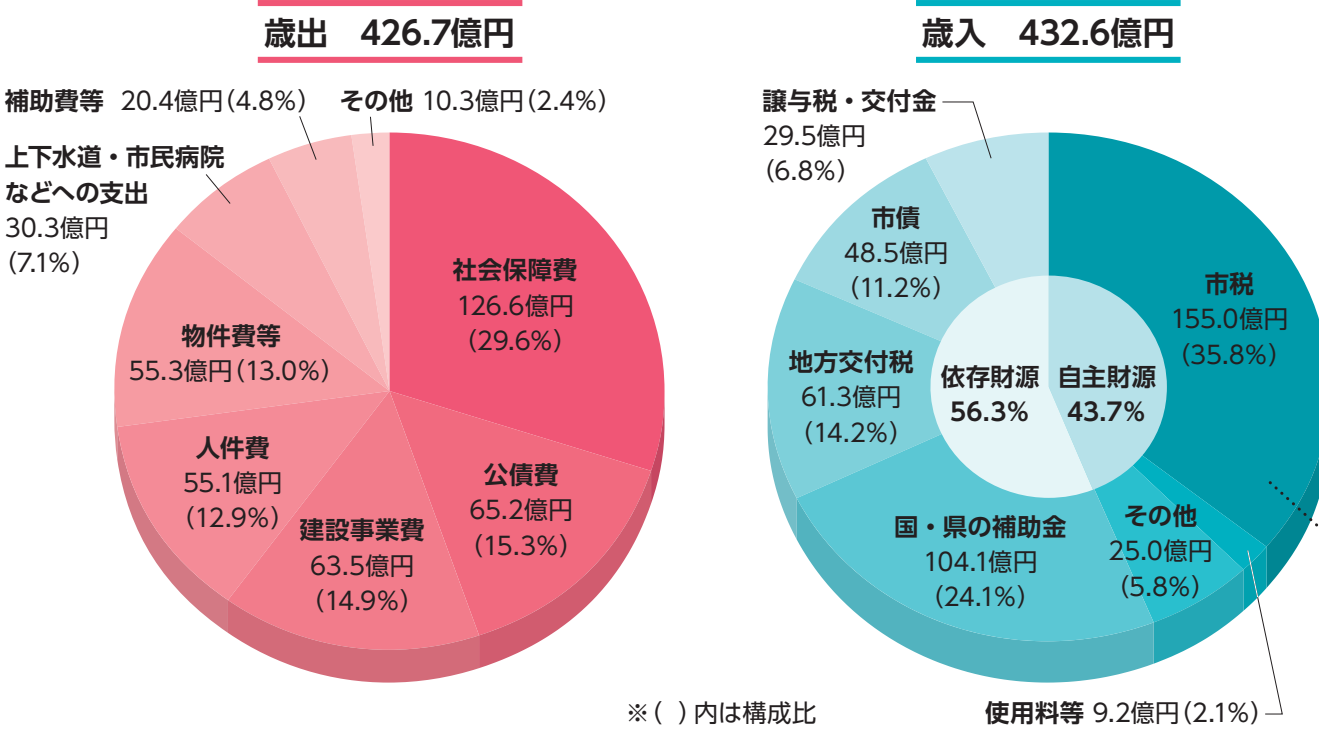
決算のあらましと市の財政状況

平成28年度(平成28年4月～平成29年3月)の決算についてお知らせします。 **問い合わせ** 財政課 ☎24・8144

一般会計の決算 ※ 実質収支額は5億5千万円でした。

(単位：億円)

項目	金額	説明
歳入総額 A	432.6	年間の収入総額
歳出総額 B	426.7	年間の支出総額
歳入歳出差引額 C (=A-B)	5.9	形式的な収支
翌年度繰越額 D	0.4	平成29年度に繰り越した事業に充てる財源
実質収支額 E (=C-D)	5.5	実質的な収支



平成28年度決算の特徴

歳入の根幹をなす市税については、過去35年間で最高の収納率99.07%となりました。

歳出では、北陸新幹線金沢-敦賀間の建設負担金をはじめ、市民生活に直結した(仮称)エコロジーパークこまつ・グリーンセンターの建設、ごみ減量化に向けた「小松市指定ごみダイエット袋」の導入を実施しました。また、がん検診の自己負担軽減や心身障がい者医療の助成対象拡大、せせらぎの郷を「里山健康学校」として整備、南部地区の予防・子育て拠点の整備など、暮らしの充実やまちの発展に向けた施策を展開しました。

市税内訳

市税内訳	金額 (億円)
市民税 (44.3%)	個人55.9億円 法人12.7億円
固定資産税 (43.2%)	67.0億円
都市計画税 (5.9%)	9.1億円
市たばこ税 (4.7%)	7.3億円
軽自動車税 (1.6%)	2.5億円
入湯税 (0.3%)	0.5億円

市職員の給与と職員数をお知らせします

市職員の給与は、「小松市一般職の職員の給与に関する条例」などによって定められています。

問い合わせ 人事育成課 ☎24・8021

1. 人件費の状況 [平成28年度普通会計決算]
※人件費には、退職金、共済負担金、特別職、議員に支給される給与・報酬などを含みます。

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
426億6870万円	55億402万円	12.9%

2. 職員給与費の状況 [平成28年度普通会計決算]
※職員数は、総職員数から公営企業等会計部門を除く、平成28年4月1日現在の人数です。職員手当は退職手当を除く額です。

職員数(A)	職員給与費の合計(B)	1人あたりの平均給与額(B/A)
680人	37億8532万円	557万円

3. 職員の平均給料月額 [平成29年4月1日現在]
※一般行政職は、税務職、医療関係職、福祉職、消防職、企業職、技能労務職、教育職を除く職員です。

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	42.0歳	311,424円

4. 一般行政職の初任給および経験年数別平均給料月額 [平成29年4月1日現在]

区 分	初任給	経験10年	経験20年	経験25年	経験30年
大学卒	178,200円	249,817円	340,700円	393,617円	401,700円
高校卒	146,100円	211,000円	287,600円	355,000円	該当者なし

5. 職員手当の状況 [平成29年4月1日現在]

◎期末・勤勉手当

区 分	内 容		
	6月期	12月期	合計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.600月分
勤勉手当	0.850月分	0.850月分	1.700月分

※職務の級などに応じた加算措置があります。
※このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当などを支給しています。

◎退職手当

勤続年数	自己都合	定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度	49.59月分	49.59月分

6. 特別職の給料・報酬月額

区 分		月 額	期末手当
給 料	市 長	850,500円 (945,000円)	3.25月分 (28年度支給割合)
	副市長	735,300円 (774,000円)	
	教育長	632,700円 (666,000円)	
議 員 報 酬	議 長	620,000円	
	副議長	550,000円	
	議 員	520,000円	

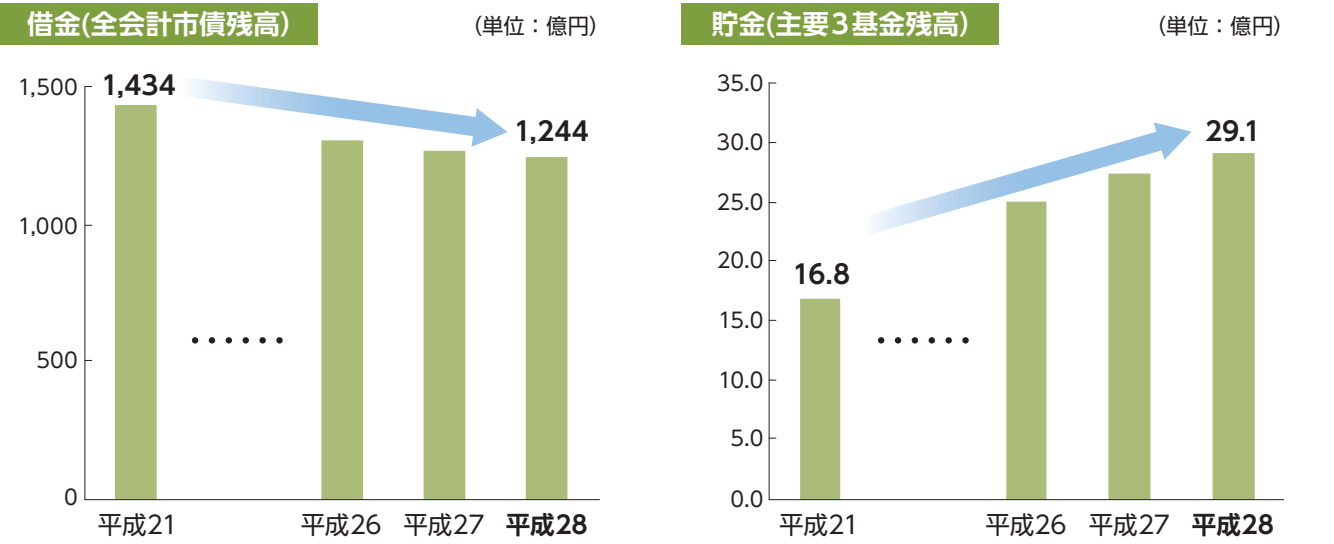
※市長は10%、副市長・教育長は5%の給料減額中です。
()内は、減額措置を行う前の金額です。

7. 職員数の状況 [各年度4月1日現在] (単位：人)

部 門		職 員 数		対前年 増減数
		平成28年度	平成29年度	
普 通 会 計 部 門	一般行政	403	399	▲4
	教 育	141	139	▲2
	消 防	136	135	▲1
	小 計	680	673	▲7
	公 営 企 業 等			
公 営 企 業 等	病 院	432	445	13
	水 道	22	22	0
	下 水 道	16	16	0
	そ の 他	33	35	2
	小 計	503	518	15
職員数合計		1,183	1,191	8

市の借金残高・貯金残高

市の借金(全会計市債残高)は、借入の抑制や繰上償還を行ったことにより、平成21年度のピーク期(1,434億円)から7年間で190億円減少しています。貯金(主要3基金残高)は、効率的な予算執行に努めたことにより、平成28年度は前年度に比べ1.7億円の積み増しを行いました。今後も、突発的な財政需要に対応できるよう貯金を確保しつつ、将来負担軽減に取り組みます。 ※主要3基金とは、財政調整基金、地域経済活性化対策基金、減債基金のことです。



健全化判断比率の状況

健全化判断比率については、全項目で国が定めた早期健全化基準・財政再生基準を下回り、また、実質公債費比率や将来負担比率は年々改善しています。今後も引き続き、健全な財政運営に努めるとともに「みんなの笑顔いっぱいまち」を目指した施策を展開します。

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 (一般会計の赤字度合い)	なし (赤字はありません)	なし (赤字はありません)	なし (赤字はありません)	12.09%	20.00%
連結実質赤字比率 (全会計を通じた赤字度合い)	なし (赤字はありません)	なし (赤字はありません)	なし (赤字はありません)	17.09%	30.00%
実質公債費比率 (市の借金返済額の割合)	16.1%	15.7%	15.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率 (市が抱えている負債の割合)	186.2%	168.8%	164.9%	350.0%	基準なし
資金不足比率 (企業会計の資金不足の度合い)	なし (資金不足はありません)	なし (資金不足はありません)	なし (資金不足はありません)	経営健全化基準 20.0%	基準なし

決算の内容を更に詳しく知りたい人へ



平成28年度決算の内容を分かりやすくまとめた冊子「決算のあらまし」を作成しています。ご希望の場合は、財政課までご連絡ください。また、ホームページでもご覧になれます。<http://www.city.komatsu.lg.jp/2403.htm>

